

部門名	一般土木工事（大規模）
案件名	稲積漁港北浦西防波堤突堤新設その2工事
工期（始）	令和4年6月3日
工期（終）	令和4年11月25日
場所	美保関町
事業者名	カナツ技建工業株式会社
代表者名	代表取締役 金津 任紀
技術者役職	監理技術者
技術者名	船木 敏明
工事概要	施工延長：L=25m（完成） 消波ブロック据付工 55.9t：N=18個 消波ブロック据付工 28t：N=2個 現場打ちコンクリート工：N=1式 捨石工：V=479 m ³ 被覆ブロック・根固めブロック据付工：N=1式 上部コンクリート工：N=1式
表彰理由	本工事は、稲積漁港の突堤施設工事を行ったものであり、施工期間に台風14号の影響で据付ブロック構造物と作業工程の修正を行う中、4週8休の適切な工程を確保しつつ、品質が確保された優良工事であった。

本工事の表彰技術者である、カナツ技建工業株式会社の監理技術者（当時）船木敏明氏は受賞の感想を「この度は表彰して頂き、大変光栄に思います。」と話す。

本工事で心掛けたことは「全体の約8割は起重機船及び潜水作業である為、気象・海象に大きく左右される工事でした。台風などの天災もあり、その都度、工程等について地元・漁業会等と調整をしたことです。」と語る。

船木氏は仕事における今後の目標は「作業員の安全を第一に、任された現場をしっかりと管理し、お礼を言って頂けるような物を作りたいです。」やりがいについては「工事が完成し、完成したものを眺めた時の達成感です。」と話す。

これから建設業界を目指す人へは「完成した



時に構造物等が形として残る事。その達成感をぜひ感じて欲しいです。」とメッセージを送った。

最後に、船木氏が勤務するカナツ技建工業株式会社について紹介してもらいました。

「カナツ技建工業株式会社では、新しい技術等に積極的に取り組んでいます。興味がある方は、ぜひHP やX (Twitter) 等をご覧ください。」



カナツ技建工業株式会社
(写真左) 代表取締役 金津氏
(写真右) 監理技術者 船木氏